



本 社 〒990-2226 山形市西越25番地
TEL 023 (624) 1711 FAX 023 (632) 0681
東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山3-1-3
スプライン青山東急ビル6F
<http://www.isono-body.co.jp>



PROFILE
ISONO BODY Co.,Ltd

創造 情熱 誠実

— Creative Planning —



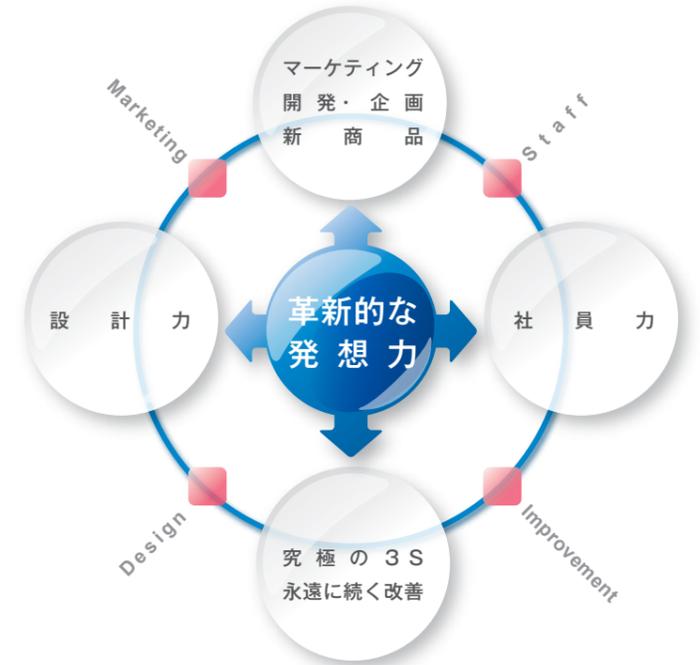
経営理念

当社は設立以来、トラックボデーの製作と修理をメインに事業を行ってまいりましたが、時代の変化は急速に進み、ボデー業界も転換期を迎えています。時代の変化に適応し、お客様が求めるサービスを提供するため、革新し続けなければなりません。

ボデー業界では、なかなか実現するのが困難であったお客様からの要求を反映させた設計、生産の効率化を同時に実現する製販システムを生み出し、現在お客様に直販体制で提供しております。

これにより当社オリジナルのボデーラインナップを揃えるとともに、高品質、短納期、即時価格の提示が可能となりました。時代の変化を見極め常にチャレンジしていくことが当社の強みであり、そのことがお客様への価値提供につながっております。

こうした取り組みでお客様と価値を生み出すとともに、社会貢献に反映出来るようボデーのリサイクル活動、また自然環境を保護するエコアクション21の活動に全社をあげて取り組んでおります。



代表挨拶

私たち、いそのボデーは、個性あるトラックボデーメーカーとして、さまざまな挑戦を続けています。

セキュリティという昨今最も重視される視点で開発した、全く新しい発想のトラックボデー i-Skip Door、大手ボデーメーカーには出来ないトラックユーザーのニーズに合わせたカスタマイズ仕様、また、ユーザーの視点に立ったアフターサービスの提供とお客様の満足度を何よりも優先することにより、従来のあり方を抜本的に変革し、飛躍させてきました。

トラックボデーの未来は、大きな可能性に満ちています。

その可能性を追求し、新しく生まれる価値を、より多くのトラックユーザーが享受できる世界を創造していきたいと考えます。

また、単にトラックボデーの機能を進化させるだけではなく、ステークホルダーの皆様への利益・事業・生活そのものをより豊かなものに変えていくリーディングカンパニーになること、それが私たちの目標です。

これからは知識情報化社会の中で革新的なテクノロジーが発達、発展していく時代です。

当社は、このような変化の激しい中において新しい価値ある製品サービスを提供するため、お客様と共に価値を創り上げていく創造型企業として社会に貢献してまいります。



代表取締役

磯野 栄治

会社概要

- 商号 株式会社いそのボデー
- 英文表記 IsonoBody, Inc.
- 設立 1964年（昭和39年）2月
- 資本金 3,630万円
- 代表者 代表取締役 磯野 栄治
- 役員構成 常務取締役 大坪 武司
常務取締役 森谷 健司
常務取締役 金田 肇

- 事業内容
 - ・トラックボデーの製造及び架装（アルミブロック車 / 重機運搬車 / コンテナ運搬車 / バンボデー / 冷蔵冷凍車 / 特殊車両など）
 - ・各種塗装（防錆処理）
 - ・トラック関連製品の製作及び販売
 - ・車体整備、修理、メンテナンス
 - ・移動式多目的ルーム車（FUV）レンタル
 - ・損害保険代理店業務



本社所在地 〒990-2226
山形県山形市西越 25 番地
TEL 023-624-1711
FAX 023-632-0681

東京オフィス 〒107-0062
東京都港区南青山 3 丁目 1 番 3 号
スブライン青山東急ビル 6F

製品ラインナップ

— PRODUCT —



アルミブロック車

当社の技術を結集したセミオーダーメイド平ボデー。
多様なバリエーションから用途に合わせてご提案いたします。



大型低床アルミブロック

大型高床クレーン付
アルミブロック

大型低床クレーン付
アルミブロック



中型ゲート付
アルミブロック



小型アルミブロック

重機運搬車

長年培った重機運搬車の製造技術。
安心してご利用いただけるボデーを提供いたします。



ハイジャッキ付

ハイジャッキ・クレーン付



自動開閉ブリッジ

手掛けブリッジ

主要製品ラインナップ



アルミブロック車



クレーン付アルミブロック車



重機運搬車



鋼材運搬車



コンテナ運搬車



リモートセキュリティロック
i-Skip Door

「価値」を生み出すイノベーション

私たちは常に探求心を忘れず、
まだ世の中にないサービスを生み出すことに喜びを感じます。
お客様自身がまだ気づいていないニーズを見出し、
新たな発想を形にしてお届けいたします。



お客さまのための製品開発

製品開発の根本はお客様の課題を解決できることにあります。お客様が欲しいモノを作ればいいのかという必ずしもそうではありません。私たちはお客様に寄り添い、課題は何なのか、何に困っていらっしゃるのか、鋭い洞察でニーズを見出します。するとお客様が欲しいのはモノではなくコトであることに気がつくのです。様々なお客様の困りごとを解決するお手伝いができればそれは新しい製品といえるでしょう。当社で生み出された独自の製品は多くのお客様の困りごとを解決しお役に立っています。

トラックボデー製造で培った技術は当社の強みといえます。より軽く、より強くボデーを作るためには多くのノウハウが存在します。また、お客様の要求にお応えするためのニーズヒアリング力、そしてそれらを形にする設計力、製造技術は製品開発の核となります。一貫製造できる生産工場を有しており、企画、設計、製造、アフターサービスと最初から最後までお客様をサポートさせていただきます。



発想で新風を巻き起こす

2017年より新規事業の立ち上げを検討し、自社の強みを活かした製品開発、新市場開拓に向けた調査とニーズの聞き取りを開始しました。

そして誕生したのが【移動式多目的ルーム車 FUV(Fitting Utility Vehicle)】です。

当社は、バンボデー用スライド式自動開閉扉 (i-Skip Door) の特許を取得しており、デモンストレーション用の車両を所有していました。

そこで、『快適に過ごせる多目的ルーム』をコンセプトにその車両を改造し、必要な時だけレンタルできるスペースとして貸し出すことにしました。

イベント業界では「控え室や救護室が足りない」といった困りごとのお声が多く、想像以上に反響をいただきました。

新規開拓から数年を経て、今では FUV がイベント業界を中心に活躍し、病院の臨時診察室としても利用されています。

これからも、当社にしか提供できない発想とサービスを追及してまいります。

<活用事例>

控え室、楽屋、救護室、事務局、授乳室、診察室 など



トラックのボデーを活用した斬新なサービス。イベント会場では屋外でも天候に左右されず、短時間で設置可能。暗証番号ロック式スライドドア採用でセキュリティ性も抜群。トラックボデー外壁を利用した広告看板は高い宣伝効果を発揮。



トラックのなかとは思えないおしゃれな内装で快適な空間。エアコンやコンセントも完備し、イスやテーブル、ソファベッドなどのサービス備品も充実。

部門紹介

営業・マーケティング

当社の営業エリアは全国です。お客様のもとへ直接伺い、新車のお打ち合わせから納車、アフターサービスまでトータルでサポートいたします。

また、営業とマーケティングが連携することで、お客様の情報管理を徹底しております。

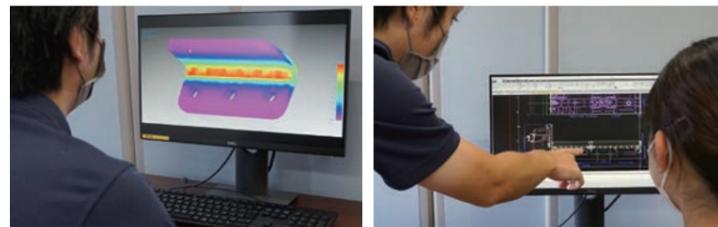
営業がヒアリングしたニーズや困りごとを社内で情報共有し、商品開発やご提案に反映させております。



設計・製品開発

営業がヒアリングしたお客様のご要望を、3D-CAD を駆使してもれなく図面化します。

時には設計担当も営業に同行し、お打ち合わせに参加することも。ご希望通りに設計するだけでなく、提案力も欠かせない要素です。



購買

各種メーカーの指定工場でしか取り扱いできない部品も、当社では幅広く手配可能です。

保守部品の手配も迅速に対応いたします。

納車後も、お客様に安心してトラックをご利用いただける体制を整えております。



製造（製作・架装・塗装）

平ボデー、重機運搬車、ドライパネルバン、特殊車両等の製作が主な業務です。素材の加工・溶接・組み立て・塗装までを一気通貫で行っております。

ウイング架装やボデー部品加工、カスタマイズ架装も承っております。

当社の防錆塗装は、雪国ならではの自信があります。納車後数年が経過したお客様から「塗装が色褪せない」と、評価をいただいております。腐食しやすい箇所は重点的に施工し、鳥居や細かい部品は焼き付け塗装を行うなど、防錆性を高めております。気温や湿度によって仕上がりは変わるため、塗り重ねの度合いを調整したり、シンナーの種類を使い分けることも。キャブ塗装はもちろん、防錆対策もお任せください。



生産管理（品質保証・検査登録・工程管理）

生産には営業・設計・購買・製造と部門間の連携が非常に重要です。

当社独自開発のシステムを活用した工程管理を実施。製造ラインの整流化と生産性向上に向け、各部門と協力し、社員一丸となって取り組んでおります。

完成した製品は一台一台全て、検査専門スタッフによる厳重な品質検査を行い出荷いたします。



メンテナンス

半世紀以上にわたり蓄積されたノウハウで、幅広い種類のメンテナンス対応が可能です。

車体の整備・修理をはじめ、各種点検も行っております。また、各特殊機器メーカーよりサービス指定工場の認定を受けており、クレーン・ゲートリフター・ウイング等架装物の点検修理や、冷凍車のメンテナンスもご相談ください。



チョコ案制度と3S活動

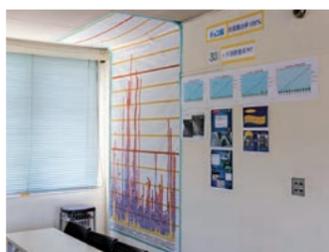
「きれいな工場は(それ自体が)最高のセールスマン」という考えのもと、当社では「工場のショールーム化」を目指し、3S委員会を中心とした徹底的な職場の3S活動を行っております。

2012年より“ちょこっとした改善提案”をする「チョコ案制度」を導入し、『毎月1人1件以上提出』を目標として全社員で取り組んでおります。また、「改善に終わり無し」の考えのもと、定期的に発表会や年間表彰式を実施し、ショールーム化の実現に向けた改善活動を皆で継続していく源としております。

毎朝行う「すみっこ清掃活動」では、チョコ案から発案された工場の棚類にキャストを取り付け、楽に移動できる体制を完成させ、見逃しやすい場所も隅々まで清掃できるように工夫しております。

これらの活動が評価され、日本そうじ協会主催の掃除大賞 2015 では「経済産業大臣賞」を受賞。翌年の掃除大賞 2016 では「イノベーション賞」を受賞いたしました。

改善に終わりはありません。小さな改善の積み重ねが会社の大きな発展に繋がると信じ、これからも活動を続けてまいります。



チョコ案個人提出件数グラフ



掃除大賞 2015「経済産業大臣賞」授賞式



形跡整頓された工具置き場



色別整頓されたボルト棚

環境保全・社会貢献活動



令和3年11月にドライバン・平ボデーのJABIA「新環境基準適合ラベル(ゴールド)」を取得しました。

取得条件である、車体製品部材のリサイクル可能率95%以上等の要件を満たした、環境にやさしいトラックボデーの拡充を進めてまいります。



地域の健康課題に即した取組や健康増進の取組のもとに、特に優良な健康経営を実践している事業者として、経済産業省(日本健康会議)より認定されました。

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでまいります。



地域未来牽引企業

高付加価値を創出していること等の指標と、自治体などの関係者様による推薦により、地域経済の中心的な担い手となりうる事業者として、経済産業省より選定されました。

今後も地域経済への貢献に取り組んでまいります。



環境省が策定したガイドラインに基づき、組織や事業者が環境への取り組みを自主的に行うための方法を定めた認証・登録制度です。

当社は平成23年12月に認証を取得しており、現在も継続的に活動を続けております。

沿革

昭和 2年	4月	山形市宮町で自動車ボデー製作・修理業(木工中心)として創業。
昭和 39年	2月	「株式会社 磯野ボデー製作所」を設立。
昭和 42年	4月	新潟陸運局より「自動車分解整備工場」認定。
	10月	米国ビーライン社製フレーム修正機を設置。
昭和 48年	11月	山形市西越(現在地)に新社屋・工場を建設し、移転。
昭和 49年	11月	新潟運輸局より「特殊整備工場(車体整備作業)」認定。
昭和 55年	5月	社名を「株式会社いそのボデー」に変更。
平成 8年	11月	貨物車両の箱型荷室用自動開閉扉(商品名 iSkip Door)の特許出願。
平成 12年	10月	「iSkip Ver.1.0」生産開始。
平成 13年	10月	「東京トラックショー」(東京ビックサイト)に出展。
平成 14年	4月	磯野 栄治が代表取締役社長へ就任。
平成 15年	10月	「東京トラックショー」(東京ビックサイト)に出展。
	12月	iSkip Door が山形エクセレントデザインセレクション 2003「エクセレントデザイン賞」受賞。
平成 17年	10月	「東京トラックショー」(東京ビックサイト)に出展。
平成 18年	7月	貨物車両の箱型荷室用自動開閉扉(商品名 iSkip Door)の特許取得。
平成 19年	5月	「iSkip Ver.2.0」生産開始。
	10月	「東京トラックショー」(東京ビックサイト)に出展。
平成 20年	11月	東北運輸局より「指定自動車整備工場(民間車検場)」認定。
平成 21年	1月	「iSkip Ver.2.5」生産開始。
平成 23年	12月	「エコアクション21」「山形エコアクション21」認証取得。
平成 24年	11月	3D-CAD・CAMを導入。
		レーザータレットパンチプレス機、油圧式コールドリベッター、テーブルスポット溶接機、金庫型熱風乾燥炉を導入。
平成 25年	11月	創立50周年記念式典開催。
平成 27年	2月	掃除大賞 2015「経済産業大臣賞」受賞。
平成 28年	2月	掃除大賞 2016「イノベーション賞」受賞。
	3月	「建築・建材展 2016」(東京ビックサイト)に出展。
	7月	「第3回ライブ&イベント産業展」(幕張メッセ)に出展。
	12月	「iSkip Ver.3.0」生産開始。
平成 29年	5月	「第4回イベント総合 EXPO」(幕張メッセ)に出展。
	8月	「移動式多目的ルーム車 FUV(Fitting Utility Vehicle)」開発、レンタル事業開始。
平成 30年	5月	「ジャパントラックショー 2018」(パシフィコ横浜)に出展。
平成 31年	1月	東京都港区青山に東京オフィスを開設。
	2月	「第6回イベント総合 EXPO」(幕張メッセ)に出展。
令和 2年	2月	「第3回スポーツビジネス産業展」(幕張メッセ)に出展。
	5月	「ジャパントラックショー 2020」(パシフィコ横浜)に出展。
	9月	経済産業省(日本健康会議)より「健康経営優良法人」認定。
	10月	経済産業省より「地域未来牽引企業」選定。
令和 3年	11月	JABIA「新環境基準適合ラベル(ゴールド)」取得

■加盟組織

一般社団法人 日本自動車車体工業会 会員
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 会員

■サービス指定工場

極東開発工業株式会社
新明和工業株式会社
菱重コールドチェーン株式会社
株式会社矢野特殊自動車
古河ユニック株式会社
昭和飛行機工業株式会社
東邦車輛株式会社
日本トレクス株式会社
日本フルハーフ株式会社
株式会社パブコ
株式会社花見台自動車

